



# 農業会議情報

Shizuokaken nogyoukaigi report

## ★主な内容★

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| I 農政対策ニュース<br>＜農林水産省が農地基本台帳の調査を開始＞      | IV 情報のページ<br>＜新聞・出版（新刊）の案内等＞ |
| II 組織の動き<br>＜6月の常任会議員会議等会議開催状況＞         | V 今後の日程                      |
| III 農業者年金のページ<br>＜新規加入者の状況・平成24年度の運用状況＞ |                              |

## I 農政対策ニュース

### ◇農林水産省が農地基本台帳の調査を開始

農林水産省によると、平成23年10月1日現在、全国の農業委員会数は1,713であり、農地基本台帳の電算処理システムの導入が行われていない農業委員会は239、農地基本台帳の更新が行われていない（年1回以上の固定資産課税台帳との照合が未実施）農業委員会は199、地図情報システムの導入が行われていない農業委員会は970となっている。

最近話題となっている県農地中間管理機構（仮称）の設立→今後10年間で担い手へ農地の8割を集積や、日本型直接支払い制度の創設をするためには、正確な農地情報の把握が必要である。

そこで、農林水産省は多面的機能・担い手調査事業（平成25年度新規、15.7億円）のうち、「直接支払い制度の設計に必要な基盤調査等委託事業」で農地基本台帳の実態やシステム化についての調査をすることにしており、この調査の受注者が決まった。

今後、各市町農業委員会を対象に調査が行われる見込みである。

### ＜調査事業仕様書の概要＞

#### 1 目的

農業委員会が正確な農地情報を把握し、活用できるようにするための情報整備にあたり、必要なシステムの運用状況等の調査等を行う。

#### 2 受注者及び委託費

（株）パスコ 6億5千万円

### 3 調査内容

#### (1) 農地基本台帳電子化・地図化促進調査

全国の農業委員会の実態を把握し、把握した情報をもとに以下の業務を行う。

	業務	対象	受注者の作業内容
①	電算処理システムの試験導入と最適化システム構築案の作成	農地基本台帳の電算処理システムの導入が行われていない全ての農業委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数社のシステムの仕様及び価格を比較検討し、試験導入するシステムを決定する。</li> <li>電算処理システムを用意し、農業委員会から台帳の貸与を受け、その情報をシステムに入力する。</li> <li>試験導入したシステムが稼働することを確認し、当該農業委員会の区域内に適切なシステム構築案を作成する。</li> </ul>
②	既存システムの改修(農地情報データの更新)	農地基本台帳の更新又は既存システムの改修が必要と考えられる全ての農業委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数社のシステムの仕様及び価格を比較検討し、改修するシステムを決定する。</li> <li>固定資産税台帳及び住民基本台帳との照合に努める。</li> </ul>
③	地図情報システムの試験導入と最適化システム構築案の作成	地図情報システムの導入が行われていない農委の内、関東、東海、近畿等の各ブロック1農業委員会以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数社のシステムの仕様及び価格を比較検討し、試験導入するシステムを決定する。</li> <li>農業委員会から農地地番図データ、航空写真データ等の提供を受け、その情報を試験導入するシステムに入力する。</li> <li>試験導入したシステムが稼働することを確認し、当該農業委員会の区域内に適切なシステム構築案を作成する。</li> </ul>

#### (2) 農地基本台帳のシステム運用等調査

- 全ての農業委員会を対象に、農地基本台帳及び地図情報システムのデータ更新やシステムの維持管理に必要な人材の確保の現状と課題、人件費、維持費等を調査する。

#### (3) ヘルプデスク

- 農業委員会からのシステム操作方法、その他一般的な技術的事項等に関する問合せ窓口を設置する。

<参考>

#### 静岡県内の農地基本台帳電算処理システムの導入状況

開発業者名	市町数	開発業者名	市町数
(株)フジヤマ	15	(株)電算	1
(株)パスコ	5	ちばぎんコンピュータサービス(株)	1
国際航業(株)	2	(株)浜名湖頭脳センター	1
(株)TKC	2	ソリマチ(株)	1
土地改良団体連合会	1	(株)日立情報システムズ	1

## II 組織の動き (H25.6~H25.7)

### ◆ 6月の常任議員会議

県農業会議は6月21日、静岡市駿河区南町のホテルリヴェ静岡の会議室で定例の常任議員会議を開いた。議事等の内容は次のとおりで、下表の農地法に基づく諮問案件について許可相当として答申した。

#### 【議事】

#### □ 農地法に基づく知事諮問

区 分	農 地 法			
	4 条		5 条	
	諮問件数	面積 m <sup>2</sup>	諮問件数	面積 m <sup>2</sup>
静 岡 県	3	2,260	35	40,502
三 島 市	1	985	1	538
沼 津 市	0	0	3	3,804
富 土 市	0	0	1	308
富士宮市	2	699	4	1,162
静 岡 市	0	0	10	6,193
島 田 市	3	1,281	13	8,253
焼 津 市	1	9	1	111
藤 枝 市	0	0	4	859
掛 川 市	1	1,145	24	9,418
磐 田 市	2	733	12	4,529
浜 松 市	21	13,134	161	75,475
袋 井 市	0	0	10	2,919
牧之原市	9	7,540	4	1,948
菊 川 市	5	1,924	8	15,288
計	48	29,710	291	171,307

転用用途別の主なもの					
面積 m <sup>2</sup>	%	面積 m <sup>2</sup>	%	面積 m <sup>2</sup>	%
住宅 65,944	33	他施設用（駐車場、資材置き場等） 58,744	29	他建設用（店舗、倉庫等） 43,564	22

#### 【農政懇談】

第5回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業で、全国農業会議所会長特別賞を受賞した「御前崎市荒廃農地対策協議会」から、耕作放棄地解消の事例報告をいただき意見交換を行った。

#### ◇ 農業者年金個別相談会開く

県農業会議は、6月26日に東伊豆町（相談者1人）、7月1日に掛川市（相談者1人）、7月8日に藤枝市（相談者1人）で標記個別相談会を開いた。相談会では、年金の受給に関する相談に応じた。

#### ◇ 農業者年金担当者研修会開く

県農業会議は7月2、3日に標記研修会を伊豆の国市のホテルサンバレー富士見で開いた。

研修会には、農業者年金担当者等21人が出席し、本会職員が農業者年金制度の概要等について説明し、意見交換を行った。

#### ◇ 静岡県農業委員会職員協議会第63回定期総会及び中央研修会開く

県農業委員会職員協議会は7月5日に標記総会等を静岡市のクーポール会館で開いた。

総会では、各市町農業委員会職員32人が出席し、平成24年度事業報告、収支決算、平成25年度事業計画及び収支予算、役員の変更が原案どおり承認された。

新役員は会長に湖西市の戸田裕之事務局長、副会長に長泉町の川口正晴事務局長と川根本町の鳥本宗幸事務局長、監事には、小山町の遠藤一宏事務局長と掛川市の鈴木久裕事務局長が選任された。

総会終了後、職員中央研修会を開催し、「農業体験農園の仕組みと経営展開について」と題し、東京都農業会議の事務局長の原修吉氏から、農業体験農園は、市民農園とは違い収入の向上と安定、

労働の軽減、楽しい農業の実践が見込め、消費者の「農業理解醸成」が果たせることや農地保全の意欲を向上することができるなどの魅力があるとご講演いただいた後意見交換を行った。



総会の様子



講演する原事務局長

#### ◇ 富士地区農業委員会協議会総会開く

富士地区農業委員会協議会は7月17日に標記総会をラ・ホール富士で開いた。

総会には、同地区を構成する富士市、富士宮市の農業委員、職員等が参加した。

総会の議事終了後に「アメラトマトのマーケティング戦略」と題し（株）サンファーマーズ代表取締役の稲吉正博氏の記念講演の後意見交換を行った。



総会の様子

#### ◇ 榛原地区農業委員会協議会総会開く

榛原地区農業委員会協議会は7月19日に標記総会を川根本町役場の山村開発センターで開かれた。

総会には、同地区を構成する牧之原市、吉田町、川根本町の農業委員会の会長、副会長、事務局職員等が参加した。総会の議事終了後に情報交換会として本会の塚本事務局長が「農業委員会に関係



総会の様子

した最近の情勢について」、志太榛原農林事務所の中安技監が「お茶の現状について」説明し、意見交換を行った。

### ◇農地基本台帳の整備・活用状況等に関する巡回について

県農業会議が県農業振興課及び県農業振興公社と連携して7月25日から実施を予定している標記巡回について、下記のとおり日程が決まりました。今回のテーマは政府が進めております「日本型直接支払」や「県農地中間管理機構（仮）」など今後の農業委員会に関する重要な事項も含まれておりますので、会長、事務局長及び担当者のご同席についてよろしく申し上げます。

#### 農地基本台帳の整備・活用状況等に関する巡回スケジュール

市町名	巡回日	予定時間	出席予定者		
			農業振興課	農業振興公社	農業会議
西伊豆町 松崎町 南伊豆町	9月5日	10:15～11:30 13:00～14:15 15:15～16:30		池田	塚本 平野
下田市 河津町 東伊豆町	9月6日	10:00～11:15 13:00～14:15 14:45～16:00		池田	塚本 平野
伊東市 熱海市 三島市	8月2日	10:15～11:30 13:00～14:15 15:15～16:30			久保田 角皆
伊豆市 清水町 函南町	8月8日	10:00～11:15 13:00～14:15 14:45～16:00	曾根		久保田 堀内
沼津市	7月26日	10:00～11:15			平岡、平野
長泉町 伊豆の国市	8月12日	10:00～11:15 13:00～14:15	坂口		平岡 平野
御殿場市 小山町 裾野市	8月6日	10:00～11:15 13:00～14:15 15:00～16:15	坂口		平岡 堀内
静岡市 川根本町	8月21日	9:45～11:00 14:00～15:15			久保田 平野
富士市 富士宮市	8月7日	13:00～14:15 14:45～16:00	曾根		平岡 角皆
焼津市 藤枝市 島田市	8月29日	10:00～11:15 13:00～14:15 15:00～16:15	坂口	平野	平岡 角皆
吉田町 牧之原市	7月25日	13:00～14:15 15:00～16:15		平野	塚本 角皆
掛川市 御前崎市 菊川市	8月28日	10:00～11:15 13:00～14:15 15:00～16:15	曾根		塚本 堀内
森町 磐田市 袋井市	7月30日	10:00～11:15 13:00～14:15 15:00～16:15	坂口	千葉	久保田 角皆
浜松市 湖西市	8月26日	10:00～11:15 13:30～14:45	太田	平野	平岡 堀内

## 加入者累計13万人に向けた前期3カ年運動」展開中

～ 本県における農業者年金の加入推進について ～

#### ● 新規加入者の状況（7月（暫定））（人）

7月		
市 町	新規加入者数	うち 20～39 歳
牧之原市	1	1
浜松市	3	2
合 計	4	3

7月（暫定）の新規加入者は4人（うち20～39歳は3人）となり、4月から7月（暫定）の新規加入者数は18人（うち20～39歳は13人）となっています。（6頁参照）

#### ● 平成24年度の運用状況

平成24年度の運用は、プラス9.62%となり、運用収入は約156億円となりました。平成14年度からの平均は、プラス2.07%です。加入者の方には、6月に平成24年度末現在でいくら積み立てられているかの運用結果のお知らせ（付利通知）が農業者年金基金から送付されますので、今まで納めた保険料の額と運用収入を確認できます。

一般の預貯金等の利子には20%の税金がかかりますが、農業者年金基金で運用して得られた運用益は非課税のため、その分年金原資が多くなります。

また、他の確定拠出年金（毎月一定の金額を個人ごとに積み立て、その元本と運用益がその人の老後の年金となる制度）では、加入者が手数料を負担するのが一般的ですが、農業者年金は加入者の方に手数料を負担していただいております。

# 平成25年度農業者年金市町別新規加入者の状況

平成25年7月1日現在

静岡県農業会議

区分	平成25年度						計	達成率 (%)	目標達成
	目標数	4月	5月	6月	7月(暫定) ※1				
静岡市	13	0	0	0	0	0	0		
浜松市	23	1	1	1	3	6	26.1		
本局	8	0	0	1	0	1	12.5		
浜北分室	3	0	1	0	0	1	33.3		
北区分室	12	1	0	0	3	4	33.3		
沼津市	4	0	0	0	0	0	0		
熱海市	1	0	0	0	0	0	0		
三島市	3	0	0	0	0	0	0		
富士宮市	4	0	1	0	0	1	25.0		
伊東市	1	0	0	0	0	0	0		
島田市	9	0	3	0	0	3	33.3		
富士市	7	0	0	0	0	0	0		
磐田市	5	0	0	0	0	0	0		
焼津市	1	0	0	0	0	0	0		
掛川市	10	0	0	0	0	0	0		
藤枝市	3	0	0	0	0	0	0		
御殿場市	1	0	0	0	0	0	0		
袋井市	5	1	0	0	0	1	20.0		
下田市	1	0	0	0	0	0	0		
裾野市	1	0	0	0	0	0	0		
湖西市	3	0	1	0	0	1	33.3		
伊豆市	1	0	0	0	0	0	0		
御前崎市	3	2	0	0	0	2	66.7		
菊川市	6	0	0	0	0	0	0		
伊豆の国市	2	1	0	1	0	2	100.0	○	
牧之原市	11	0	0	0	1	1	9.1		
東伊豆町	1	0	0	0	0	0	0		
河津町	1	0	0	0	0	0	0		
南伊豆町	1	0	0	0	0	0	0		
松崎町	1	0	0	0	0	0	0		
西伊豆町	1	0	0	0	0	0	0		
函南町	1	1	0	0	0	1	100.0	○	
清水町	1	0	0	0	0	0	0		
長泉町	1	0	0	0	0	0	0		
小山町	1	0	0	0	0	0	0		
吉田町	1	0	0	0	0	0	0		
川根本町	1	0	0	0	0	0	0		
森町	1	0	0	0	0	0	0		
合計	130	6	6	2	4	18	13.8		

※1 7月(暫定) … 6月末日現在の加入申込書の農業者年金基金が受付した分



## IV 情報のページ



### ◆◆ 全国農業図書刊行案内 ◆◆

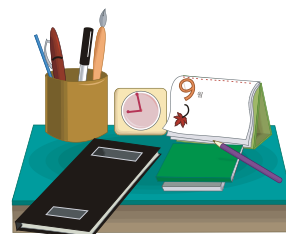
図 書 名	コード 番 号	仕様等	定価
2013 版 日本農業技術検定 過去問題集 3 級	25-01	133、64 頁	1,000 円
2013 版 日本農業技術検定 過去問題集 2 級	25-02	279、88 頁	2,000 円
改訂 農業経営基盤強化促進法 一問一答集	25-03	265 頁	2,000 円
相続などによって農地の権利を取得したときは・・・ 「農業委員会への届出」が必要です！！	25-04	2 頁	20 円
再生しよう！遊休農地 豊かな農地を次世代へ	25-05	4 頁	45 円
農地を転用するときは農地法の許可 が必要です	25-06	4 頁	45 円
2013 年度版 農業者年金リーフレット	25-07	4 頁	45 円
2013 年度版 農業者年金 一年金の仕組みと政策支援—	25-08	8 頁	90 円
改訂版 農業者年金加入推進携帯パンフレット	25-09	12 頁	100 円
農地の貸し借りをすすめましょう！	25-11	6 頁	70 円
耕作放棄地解消活動事例集 Vol. 5	25-12	32 頁	500 円
農の雇用シリーズ 3 初めての労働保険・社会保険	25-15	20 頁	400 円
農の雇用シリーズ 4 初めての就業規則	25-16	48 頁	800 円
農の雇用シリーズ 5 初めての給与計算	25-17	28 頁	550 円
農の雇用シリーズ 6 初めての人事評価制度	25-18	13 頁	300 円
「わかる」から「できる」へ 複式農業簿記実践テキスト	25-19	122 頁	1,600 円
記帳感覚が身につく 複式農業簿記実践演習帳	25-20	28 頁	400 円
農業委員研修テキスト 農業委員会制度	25-21	24 頁	300 円

### ◆◆ 全国農業新聞 ◆◆

平成 25 年 9 月号の申込・中止・変更の締切は、  
平成 25 年 8 月 20 日（火）となりますのでよろしくお願いします。



## V 今後の日程 (平成25年7月~8月)



- 7月 29日 農業者年金個別相談会 (熱海市)
- 8月 1日 運営委員会 (午後：静岡中央ビル 公社会議室)
- 5日 農業者年金個別相談会 (伊豆の国市)
- 12日 農業者年金個別相談会 (川根本町)
- 19日 農業者年金個別相談会 (伊東市)
- 22日 静岡県農業会議通常総会 (午前：静岡市・クーポール会館)
- 22日 常任議員会議 (午後：静岡市・クーポール会館)
- 26日 農業者年金個別相談会 (藤枝市)
- 30日 農業者年金加入推進特別研修会  
(掛川市：掛川グランドホテル)

発行 / 静岡県農業会議

静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル7F

tel 054-255-7934

fax 054-273-4314

